

新グループ紹介

なんぷー ～南風～



2つのバイオリンとチェロの三重奏です。月1回、PL病院の講堂でコンサートをする他、高齢者施設、教育施設などで演奏しています。ポピュラー、クラシック、民謡など誰もが聞き覚えのある楽しい曲をレパートリーとし、皆さんに癒しと安らぎ、活力をお届けするために日々活動しています。

なごみ

歌、ピアノ、バイオリンの演奏による音楽グループです。高齢者や、支援を必要としておられる方を対象に、主に高齢者施設などで活動しています。プログラムは小学唱歌、クラシックを中心にしており、音楽療法を取り入れ、打楽器などを用いて高齢者の方に合奏をしていただくコーナーがあります。



息吹ジェンヌ



福島県の南会津で活動しているチーム息吹の、大阪狭山のメンバーです。市内の小中学生で構成されており、被災地での公演とともに、週末には市内の福祉施設で演舞披露の活動を行っています。活動を通して出会った全ての皆さまへの感謝の気持ちを胸に活動を続けています。

ムジカ

1ヶ月に2回の合同練習をし、高齢者住宅やデイサービスの施設、地域のサロンより依頼を受けてハーモニカの演奏をしています。当初3人のトリオに、昨年末より1人加わりカルテットとしてより良いハーモニーを目指し皆さまにお楽しみいただきたいと思います。



ボランティア依頼について

「ボランティアに来てほしい」「ボランティアをしたい」「もっと詳しく知りたい」など、ボランティアに関することは、お気軽に大阪狭山市ボランティアセンターにお問い合わせください。

ボランティアだより

編集・発行
大阪狭山市ボランティアセンター
大阪狭山市今熊1丁目85番地
TEL 072-367-6601
FAX 072-366-7407

手話ボランティア養成講座 (入門編)

受講者募集!!

はじめて手話を学ぶ方への講座です。聴覚障がい者の母語である手話について楽しく学びましょう。

日時
全24回コース
7月4日～12月26日
毎週木曜日
午後7時～午後9時
※ただし、8月1日、15日は休み

場所
市立公民館「講習室」

講師
片桐 多鶴子 氏

対象
市内在住・在勤・在学の方

定員
20人(先着順)

参加費
1,050円(別途テキスト代1,200円)

申込
「手話ボランティア養成講座参加希望」と、郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・連絡先を書いて、ハガキまたはFAXにて大阪狭山市ボランティアセンターまでお申し込みください。

申込締切
6月17日(月) 必着

いきいき歌体操基礎講習会を開講!!

ボランティアグループ連絡会主催で、2月26日から毎週火曜日全4回の講座で開催しました。

15人が受講され、医学的な知識に基づいて考案された歌体操について理解を深めました。

3月19日の最終回には、寿里苑花舞の郷で実際に学んだことを発表し、利用者との交流を楽しみました。

受講された皆さんには、今回学んだ内容を今後のボランティア活動に活かしてほしいと思います。



出張 おもちゃ病院 を開設!!

2月と3月の第3土曜日に、とんだばやし・おもちゃ病院のドクターにご協力をいただき開院しました。

おもちゃ病院とは、おもちゃを原則無料で修理してくれるボランティアグループのことです。

両日とも午前中だけの開院にもかかわらず20人ほどの患者さんで賑わいました。

多くのおもちゃが治り、来院された方からは「もうダメかと思っていたから嬉しい。」など喜びの声をいただきました。



ボランティアグループ連絡会 研修で和歌山市へ!!

1月19日、総勢37人で、和歌山市ボランティア連絡協議会との合同研修会に行ってきました。

和歌山市ボランティア連絡協議会とは、2年前に研修で大阪狭山市に来られたことがきっかけで知り合い、「今度は和歌山市で交流会をしましょう。」と約束していました。

この度、その約束を実現し、人と人とのつながりの素晴らしさを感じるとても良い研修会となりました。



大阪府市町村ボランティア連絡会 河南ブロック交流会に参加!!

2月8日、羽曳野市と太子町の共催で開催しました。当日は風も冷たく非常に寒い1日でしたが、総勢88人のボランティアが集まりました。

大阪狭山市からは4人が参加し、「今、ボランティアを問う～変えていくべきこと、変えてはいけないこと」をテーマに、熱い話し合いを繰り広げました。

ボランティアの歴史を振り返り、今のボランティアを見つめ直し、明日のボランティアに繋げていくための、充実した交流会となりました。

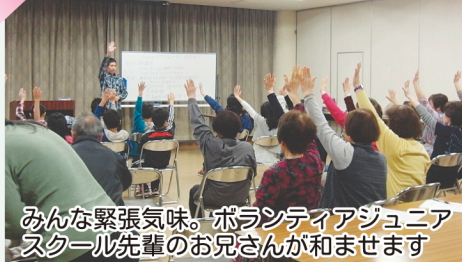




春のボランティア ジュニアスクール

開催日 3月20日(水・祝)
場所 市立公民館
特別養護老人ホーム
ファヴォーレ
時間 9時～17時

1 オリエンテーション



みんな緊張気味。ボランティアジュニアスクール先輩のお兄さんが和ませます

2 オリエンテーション



ボランティアさんとスキンシップをして、はやくも意気投合

3 点字・点訳グループきつつきの教室



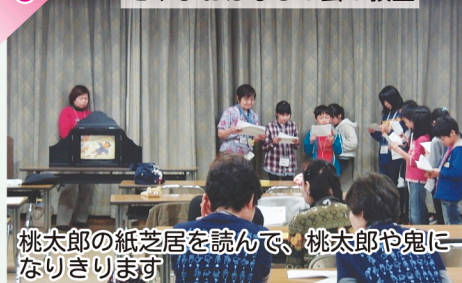
自分の名前を点字で書けるかな

4 大阪狭山市朗読ボランティアグループたんぼぼの教室



回を大きく開けて、お腹から声をだします

5 さやまおはなしの会の教室



桃太郎の紙芝居を読んで、桃太郎や鬼になりきります

6 メンズボランティア狭山の教室



桃太郎、赤鬼、青鬼のお面づくり、上手にできるかな

7 さやまおりがみ倶楽部の教室



舞い鶴おり。鶴と折り方が違って悪戦苦闘

8 手話サークルさやま&さやまカンタービレの教室



桃太郎の歌を手話を交えて歌います

10 お昼ごはん



つくしの会の皆さんの心のこもったカレーライス。子どもたちはみんなおかわりしました

ボランティアジュニアスクールは、ボランティアの皆さんが講師になって、日頃の活動を子どもたちと一緒に楽しく学ぶ講座です。

今回は小学3年生～6年生まで12人の参加があり、午後からはファヴォーレへ出かけ午前中中学んだ「桃太郎」を歌と紙芝居で発表しました。

「おじいちゃん、おばあちゃんにほめられて嬉しかった」

「手を握って、また来いよといわれた」

子どもたちが、振りかえりて目を輝かせながら発表していたのが印象に残りました。

午後は市バスでファヴォーレへ



11 桃太郎の発表会



9 福祉の時間



自助具の工房さやまの教室
誰でも使える洗濯ばさみをつくります



ゆずり葉の教室
友だちの介助で、車いす・アイマスクの体験です

12 入居者の皆さんへお土産の舞い鶴を渡して握手



ほのぼのメモ



あなたは、自分の長所や短所がすぐには言えますか。長所は、人から言われると「いいえ、そんな」と謙遜しますが、内心は嬉しいものです。でも短所となると、自分では解りにくいもので、まして人から指摘されると、腹がたちます。

新入社員になった時や、職場が変わった時など、よく自己紹介をすることがあります。そんな時「あなたの長所、短所」を聞かれたことがありますか。ここで自分を振り返り、見つめ直してみてもいいでしょう。先日、新聞にこんな記事が載っていましたので、紹介します。中学二年生になったばかりの女の子です。

「私自身を変える」

自分の長所・短所
私は幼い頃から、友だち関係が、あまり上手に築けません。両親や先生に相談してみても、気付いたのです。それは、自分ではわからなかったけど、よく言い訳をしたり、きつい言い方をして、相手を傷つけていたのです。二年生になり、部活動では、後輩もできます。先輩としての自覚を持ち、新入生を支えていかなければ

ばなりません。そんな中、みんなと仲が悪かったら、チームに影響が及びます。だから、私は、私自身を変えるために、目標を持ちました。それは一日に三回ずつ「ありがとう」と「ごめんね」を言うようにしようと思いました。このふたつの言葉を素直に言える人になれるよう、これから歩んでいくつもりです。いつも話す時は、頭の中で相手のことをよく考えてから話すようにします。そしていつか「友だち」と呼べる人ができると思っています、自分を変える努力をしたいと思っています。

この投書を読んで心を打たれました。ずいぶん長い間、悩んでいたんだなあと思います。「あなたの長所は、素直な心ですよ」と、言ってあげたいです。周りの意見を聞いて、自分を変えようとしているんですから。でも年を重ねると、なかなか性格を変えることは、難しいものです。素直な心になって、短所を認め、新しい自分を発見することができたら、素晴らしいと思います。簡単ではないけれど「短所を長所に変える」そして、自分を変える。私たちも、長所を活かしながら、少しでも短所をなくすように、心掛けていたらきっと「この頃、変わったね」と言われることでしょう。

ひとり暮らし老人会食会ボランティア募集!!



大阪狭山市社会福祉協議会では、市内に身寄りのない65歳以上のひとり暮らしの方を対象に会食会を実施しています。現在、調理のボランティアが不足しています。大阪狭山市在住で、料理のできる方であればどなたでも大歓迎です。お手伝いいただける方がおられましたら、ご連絡お待ちしております。(☎ 072 - 367 - 1761)

日時 おおむね毎月第1・第3火曜日
9:00~14:00
※活動日は調整可能

場所 さつき荘「調理室」



編集後記

我が家で大輪のボタンがみごと咲きました。3年続けて息子が母の日にプレゼントしてくれました。赤、ピンク、黄、白の4種類。枯らさないように丹精こめて育てたおかげで、たくさん花をつけて喜ばせてくれました。人も花も、一生懸命手をかければ応えてくれます。今、街角には花々が咲き乱れ、新緑もまぶしい。きれいな花を見て、怒る人はいないと思うので街中に花をいっぱい植えると、気持ちもおだやかになって事件も少なくなるのではないのでしょうか。一日と光のまぶしさを実感する季節。勇んで良き出会いを重ねていきたいと思えます。
〈楠田〉

